

「宝塚巡礼街道散策」案内状

企画委員会

新緑の候、西国巡礼街道の一部である宝塚巡礼街道に沿い歴史探索を楽しみます。巡礼街道とは平安時代に花山天皇により再開された西国三十三箇所観音霊場巡りです。江戸時代以降、一般庶民の間でも巡礼信仰熱が高まり、多数の人々が参加するようになりました。宝塚巡礼街道は北摂の23番札所勝尾寺(箕面)から25番札所清水寺(加東)の中間に位置する。今回は長尾連峰の山麓に沿う街道の内中山寺から清荒神まで地元ガイド等の案内で神社仏閣遺跡等を見学しながら散策します。

(記)

- 1)開催日時 令和7年5月9日(金) 10:00～15:00
(前日17時発表気象庁天気予報:兵庫県南部の降水確率 $\geq 50\%$ で中止)
- 2)集合場所 集合場所:阪急中山観音駅改札を出て南側(バスロータリ側)(10:00)
(利用交通) (往)阪急宝塚線中山観音駅トイレを済ませて集合(大阪行きホーム内)
(参考) (復)阪急宝塚線清荒神駅
- 3)散策コース 全歩行距離(≒4km)、下記は参考行程です。
中山観音駅(10:00)～集合(中山駅改札出て左・南側)10:05～
中山寺散策(≒50分)～星の広場(昼食:11:05着～11:35発)～
梅園経由～望海展望所着 12:05(ガイド4人と合流)トイレ2か所
市杵島姫神社～(中山荘園古墳遠望)～売布神社～清荒神参道～
清荒神清澄寺散策～清荒神解散(15:00)～阪急清荒神駅着(15:30)
- 4)持ち物 雨具、タオル、水筒、弁当、案内状、ストック(必要な場合)他
- 5)その他 ①中山寺境内班編成:僧侶3人or2人)の案内につき以下を想定。
僧侶3人の場合: 4班は他の3班へ分散配属。
僧侶2人の場合: 1組(1, 2班) 2組(3, 4班)

6) コース図



